**第19回サバニ帆漕レース説明会**

■日付：平成30年4月23日（月）

■時間：19時～21時

■参加チーム：　26チーム　28名

■実行委員会：5名（敬称略）添畑薫・塩澤朋子・中村悟・谷口洋基・高江洲英毅

司会（実行委員会）

時間になりましたので始めさせていただきます。これより第19回サバニ帆走レースの説明会を行います。本日進行を勤めます、座間味村役場産業振興課の高江洲と申します。よろしくおねがいします。はじめに座間味村役場産業振興課長、中村悟からご挨拶がありますので、中村課長お願いします。

中村産業振興課課長（実行委員会）

­­­­­­­­­­本日はお忙しい中お集まりいただき心より­­­­­感謝申し上げます。昨年のレースは過去例を見ないレースとなり、参加艇36チーム中3チームしかゴール出来ない大会となりました。昨年の反省を踏まえ実行委員会といたしましても安全でより良いレースにするため話し合いを重ねてきました。今日はそれを踏まえながら皆様と意見交換を進めて、今年のレースが無事、楽しく終わることを望んで挨拶といたします。本日はよろしくお願いします。

実行委員会（座間味村事務局）

それでは、はじめにお配りしている資料の確認をします。1つ目が第19回サバニ帆漕レースの実施要項、説明会資料となります。2つ目がフィニッシュ等ゴール場所関係資料となります。3つ目がマリリンカップの資料4つ目が提出資料一式となります。大丈夫でしょうか。

それではまず実施要項説明会資料を見てください。­実施要項ですが、今年のレースは6月23日がマリリンカップ、6月24日が本レースとなっております。次のページが説明会資料となります。サバニ帆漕レース開催までの日程を説明させていただきます。本日4月23日が説明会となります。続いて出艇受付が5月7日から6月4日になります。この出艇受付ですが、反省会の時もお話しましたが期日を過ぎると出艇料を増額させていただくということを考えておりますので、期限厳守でお願いします。翌6月4日までが受付、出艇確定が6月5日となりここで参加費入金を確認して出艇を確定となります。続いてサバニの輸送期間が6月7日から6月21日で予定しております。

続きましてマリリンカップが先程説明したように6月23日、本レースが24日になります。出艇料については、昨年同様1チーム出艇料が1万円、パーティー費、Tシャツ代及び保険料が一人3000円になっております。振込口座は昨年同様となりますのでよろしくお願いいたします。申し込みについてはメールまたはFAXでお願いいたします。今年からサバニ帆漕レースのメールアドレスを設けましたので今までとは違い、[sabani@kankou.vill.zamami.okinawa.jp](mailto:sabani@kankou.vill.zamami.okinawa.jp)が申し込みメールアドレスとなりますので、よろしくお願いいたします。

次のページに行きます。伴走艇の停泊場所ですが、青い船の形をしたものが村内の船の停泊場所となっておりますので、伴走艇は赤の所に停泊お願いします。次のページに行きます。伴走艇の船長にお願いがありますが、スタート地点の古座間味ビーチでは­­­レース艇の­­進路には絶対入らないようにお願いします。2点目は自分のチーム艇を伴走している時は周囲の状況に注意し、他のチーム­­­­­レース艇に引き波が当たらないようにお願いします。3点目ですがレース中の選手交代時は必ずギアをニュートラルに入れ、選手の乗り換えを行ってください。前進ギアを入れる事はルール違反です。4点目です。フィニュッシュ後那覇港湾内入港のため、サバニを入港する際は通行に十分に気をつけ、安全に注意してください。

スタート地点の古座間味ビーチの説明が次のページにありまして、この図にかかれているのですが砂浜から100メートルは進入禁止、矢印の方向にサバニが進みますのでこちらには侵入しないようにお願いします。続きまして次のページが6月の船舶ダイヤになります。6月23日がマリリンカップなので本日4月23日から船舶の予約が始まります。混み合う時期になりますので、早めの船舶予約をお願いします。続きましてマリリンカップの資料の説明をさせていただきます。昨年に続き、スタートは10時半、最終ゴールは13時にしたいと思います。コースも昨年と一緒になります。2ページ目がスタート位置とコースを示した図になっていますのでご確認お願いします。マリリンカップの参加申込書は他の申し込み書類と一緒になっていますので、この資料かHPにアップした資料で申し込みをお願いします。

続きましてサバニ帆漕レース提出書類一式の確認を行いたいと思います。まず1枚目がサバニ帆漕レース参加申込書になります。昨年と同じ様式になります。参加クラス、代表者名、住所、電話番号などをご記入しお申し込みください。Tシャツのサイズ等書かれてないチームも去年ありましたのでご記入いただくようよろしくお願いします。次のページがセールサイズ、艇の全長についてです。こちらも昨年と同じ様式になります。第19回サバニ帆漕レース出艇予定のセールと艇の図面を書き、サイズ記入お願いします。

続きまして3枚目です。参加艇の必要提出書類ですが、この様式とその他に伴走船の点検書のコピー、船長の船舶操縦士免許証のコピーを併せて提出お願いします。この2点も全てA4用紙での提出をお願いします。続きまして4点目、サバニの輸送依頼書になります。輸送期間が6月7日から6月21日を予定しております。こちらも昨年と同じくチーム名、船長、代表者の連絡先、郵送の希望日を記入お願いします。続きまして5点目、サバニ帆漕レースチームプロフィールになります。こちらも去年と同じ様式になります。最後に6点目は、第19回サバニ帆漕レース出艇宣言書になります。こちらも日付、船名、船長署名をご記入し、他の書類と一緒に提出お願いします。提出資料についての説明は以上となります。続きましてフィニッシュについてご説明します。

実行委員会

簡単に説明します。まずマリリンカップ。

スタートは陸上と赤灯台のラインということですが、スタート時に明らかにフライングしている船があります。スタート時は海上に小さい船が出ておりますので、陸上から違反している船の連絡を受けますとそこで360度回ってもらってフライングを解消しようと思っておりますが、皆様のご意見はいかがでしょうか。スポーツとして考えるとあまりにも悪質なフライングは失格ということにしたいと思います。スタートラインが見えにくい時など、誤ってサバニが半艇身程度出ているなどは、陸上からだと確実にわかりますので、そういう場合フライングしていますという通達を受けた艇は360度回っていただきたいと思っています。それについて何か意見があれば後ほど拝聴いたします。

フィニッシュについてですが、去年は港内まで入って来る許可をもらったのですが、やはりリスクが多いということが実行委員会の反省でもありました。例年のように外側でフィニッシュしていただいて、安全を確保した上で曳航して中に入っていただきたい。

（ボードに図を描く）ここで図を書きますが、うみそら公園がこうなっている訳ですね。フィニッシュがここです。これは去年までと同じです。図に書いてある通りです。ここで本部船との間で本部船を右に見てフィニッシュしていただきます。そこで安全を確保した上で中に入ってきていただく。ここに一つ赤い設漂があります。この内側をセーリングしていただきたいのです。理由は皆様の友人や家族の方に是非とも皆様の勇姿を見ていただきからです。ここに関してはこの中をここからここまでの間だけでいいからセーリングさせてくれということを明日から海上保安庁と詰めますのでOKが出たら皆様にすぐお知らせします。

そしてここから全ての艇はクレーンでここに上げます。座間味村の船も一応ここまで来てその時に帰着申告をしてほしいのです。帰着申告をしてほしいと考える理由は、去年12月の意見交換会で説明を申し上げたようにGPSを使ったトラッキングシステムの構築を考えています。最終的な結論は出ていませんが座間味で皆様にGPS付きの携帯なり発信機をお渡しすると、皆様のポジションが全て把握出来る訳ですね。そうすると自分の仲間や家族の船が今何処を走っているのかというのがネット上で見られるようになります。そうすると確実に楽しいですし、あと何分ぐらいでここに入ってくるというのがわかるので家族や友人の方も楽しんでいただけると思います。更に実行委員会側から見ますと、どの船がどの辺りに居るかということが把握出来るので安全でもあります。途中で携帯電話が圏外となる所や、船が一時的に消えることもあるのですが、次に電波を拾うと圏外となった部分もちゃんとラインとして繋がってくれます。

この資料はずっと残りますので、上位の組が何処を通ったかなど後からHPで見ることが出来ればコース取りの参考になるかなと考えています。一つは安全を確保する事。それから一般の人にも楽しんでもらえること。もう一つは後からコースの検証を出来るというこの3つのメリットを考えています。GPS装置はスタート地座間味村でお渡しして、帰りにここにテントを作りますので、そこに持ってきていただくことで帰着申告としようと考えております。座間味村の船は一度寄ってもらって、時間がかかるかもしれませんが泊港の方から船を上げていただく。あとは本島や先島のチームはここから台車に乗せて、翌日から皆様のホームポートの方にお届けするということを考えています。ウィニングランはありません。ここをセーリング出来るような許可を取ろうとしていますので結論はもう少し待ってください。

また海上のとても離れた辺りで、なかなかフィニッシュ出来ない船が、おそらく今年も出てくる可能性があると思いますが。安全を確保するということと、イベントとして表彰式やパーティーもあるのでそれに合わせてみんなに入ってきてほしいと考えています。そこでハテ島に灯台がありますが、ここにブイを打ち、この間を12時までに通過していただきたいのです。12時までに通過出来なかった船はそこから曳航していただきたい。

マラソン大会などでは、何処を何時に…などタイムリミット以内に通過出来なかった選手たちはそこでリタイアとなるようなシステムがあります。それと同様に安全を確保するということと、参加者皆様全員で間に合っていただき、スケジュール通りに表彰パーティーなどを行えるようにと考えております。

その場合順位はどうなるかという話ですが、暫定的に参考順位とします。これまでフィニッシュ出来なかったという記録しか取っていませんでしたが12時にゲートが閉まりますと実行委員会の船は座間味の方に向かって走ります。そこで距離順に順位を取っていって、参考順位を取ります。

それともう一つ最終フィニッシュとして16時の時間制限がありますね。16時にゴール出来てない船に関しても同じように順位を取っていき、こっちを優先します。ゲートを12時までに通過した船を優先します。来年のスタート順位もきれいに決まると思いますし、フェアで安全も確保出来、イベントスケジュールとしても、きちんと進めるということを考えています。これについてのご意見もお伺いしたいです。

司会（実行委員会）

一通りの説明が終わりましたので質疑応答の時間にしたいと思います。何かご不明点等あれば挙手お願いします。­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­

参加者

去年は向かい風に向かい潮でしたよね。今年はその逆だから大丈夫だと思いますが、向かい風で去年のような過酷なレースをする予定はありますか。

実行委員会

自明の理でございまして、無理をするのはやめましょう。去年あのような状況になったのは読みが甘かったというのも反省していますが、気象予報では夕方6時過ぎに風が回ると出ていたのですね。今年からは出来るだけ早く島内レースに切り替え、何年か前までやっていたようにフェリーで表彰パーティーに向かっていただくというような判断をいたします。去年はなんとか渡らせたいとチャレンジをしたのですが、危険なこともあろうかと思いましたので安全係数を高めます。

または数日前までに台風など気象が変わりそうだと判断したらお金が無駄になってしまいますが今大会「サバニ帆漕レース」は中止とさせていただきます。（スタート地）座間味村は大変忙しくなってきていますし、9月になって日程が取れる確約が出来ませんので延期ではなく中止にさせていただきます。もしいろいろな調整ができ、事情が許せば、また改めてお知らせします。幸運なことに我々のやっているこのレースは島内であればかなり過酷な状況でも大丈夫なので、第19回は止むを得ず島内レースでもいいかなと思っています。島内レースの場合はレース後、フェリーなどで那覇のパーティー会場の方に来ていただきます。他にご質問ありますでしょうか。

参加者（うみまる木下さん）

フィニッシュ後ですが、港内に入らずに自分の港に戻してもいいのですか。

実行委員会

帰着申告の時にGPS等確実に機材の管理をしたいので、来ていただきたいです。

木下さん（参加者）

ということは、帰着申告は港の中ですか？

実行委員会

ここです。（ボードでポイントを指す。うみそら公園の高速道路下…）ここにテントと冷たい飲み物でも用意して友人や家族の方とのミーティングポイントにしますので必ずここには来ていただきたいです。

木下さん（参加者）

もう1件、エントリーがメールでということだったのですが、書式はホームページからダウンロード出来るのでしょうか。

実行委員会

ホームページにアップしますので、そこからダウンロードしてメールかFAXで申し込みお願いします。他に質問はありますでしょうか。

大城あきらさん（参加者）

先程の質問と重複しますが、座間味の船は泊港に持っていくのですがその途中で帰着申告をすると。その場合サバニは沖止まりで、伴走船で機器だけを返しに行くのですか。

実行委員会

代表者の方が持ってきていただければ結構です。それと去年までも用意してあったのですが伴走船だとあの辺りは浅いので入れないということがありまして、平底の和船を用意してます。それで伴走船から人員や荷物を、陸上へと移動をするということで代表者の方が帰着申告していただければ結構です。なるべく短い時間で次の作業に入っていただきたいと考えています。

ただしその時に伴走船が三重城港まで回らなくてはいけないということは結構な手間なので、そこで荷物などを下ろせる和船を用意しました。座間味の船以外でも対象になるとは思いますが。­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­

参加者

2点お聞きしたいことがあるのですが、GPSを使ったトラッキングシステムに関してはマリリンカップにも使う予定ですか？

実行委員会

その予定はございません。

参加者

本レースのみこのトラッキングシステムを活用するということですか。

実行委員会

そう考えています。テスト的にやってみようかということはあるかもしれませんが。

参加者

トラッキングシステムに関してはどういった形で船に固定するとか考えていますでしょうか。

実行委員会

勿論です。防水ケースに入れた物をお渡しして、それをマストの下など紛失しないような場所に固定していただくようなことを考えております。

参加者

わかりましたありがとうございます。あともう一点、インスペクションに関してなのですが、今年の2月から小型船舶に対して着用義務化のライフジャケットの規定が厳しくなっているのですが、この点に関しては確認される予定ですか？

実行委員会

これは実行委員会からではなく、海上保安庁の管轄になってしまいます。法律になりましたので必ず桜マークのついたインスペクションを通ったライフジャケットを着用していただきたい。この違反は実行委員会ではなく国（国土交通省）の管轄になります。必ず桜マークのついたライフジャケットを着用していただきたい。遠くの方からライフジャケットをちゃんと着けているかどうかということと、ライフジャケットにそのインスペクションのマークがあるかどうかということを保安庁が見ていまして、違反をするとすぐ飛んできます。それと去年セールのインスペクションを受けている人は問題無いのですが、新しいセールを使う方やもう一度受けたいという方は金曜日に総合センターに人間を配置しますので、計測を受けてください。­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­金曜日に艇長会議は無いのですが、金曜日に来られないという方がきっと居ますよね。そうすると土曜日の10時前にしなければいけないですよね。そこも上手く行えるようスケジュールを考えております。もしかしたら土曜日の早朝かもしれません。

司会

他に質問はございますか。­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­

参加者

中間地点の12時という設定ですが、中間地点なのでもう少し時間に余裕を持って1時とかでもいいのかなと。

実行委員会

例えば12時55分に通った船はもう結構、体力を使っていると思うのですね。そうすると4時の那覇港沖のフィニッシュタイムに間に合うのかなと。そこから先は潮も強くなりますし、チービシのサンゴ礁に吸い寄せられていくので更に大変ということを考えると半分とは言えないかなと。以前はナガンヌで検討していたのですが、ナガンヌは水深が深くブイが打てないのです。更にそこで何か起きた場合ナガンヌのサンゴ礁の中にサバニが引っ張られる、伴走船がそこまで入ると二次遭難になってしまうのですね。そこで安全を考えハテ島まで3時間で来てください。お待ちしております。他の方は­­­­­­­­­­­­­3時間というタイムリミットをどう思いますか？今お話したようなことを考えて3時間以内にそこを通過出来ない船は4時のフィニッシュに間に合わないのではないかなということで3時間とさせていただいたのですが、それについてご意見ありましたら拝聴したいと思います。

参加者

天候次第ですがクエフの所でフィニッシュということも考えられますか。

実行委員会

天候が悪くて危ないと思った場合、ハテ島でフィニッシュ取りましょうよ。

参加者

ハテ島でフィニッシュは微妙なので、もう少し先のクエフの所でどうでしょう。ナガンヌは深いのでもう少し神山島寄りのクエフって言う砂山があるでしょう。あそこでのフィニッシュはどうでしょうか。

実行委員会

まだアンカーのポジション等をリサーチしていなくて、調べた上で発表いたしましょうね。もし本当に天候がどんどん変わって危険と思ったら早めのほうが良かろうかと思いまのでハテ島ということでご理解いただきたいと思います。一応検討はさせてもらいます。

司会

他に質問はございますか。

参加者（大城­­­­­­­­­­­­­­­­­­­­あきらさん）

前回過酷なレース­で3艇しかゴール出来ませんでしたね。今年のスタート順位はどうなっていますか？

実行委員会

前回の3艇を1,2,3位として、一昨年の順位を4番目から付けていきましょうよ。去年の1,2,3位の艇の実績を鑑みた上で、一昨年の1番からその後に付けていけば皆様もご納得していただけるかなと思っています。

参加者

わかりました。では早めに番号を教えてくださいね。

実行委員会

承知しました。

司会­­­­­­­­­­

他に質問はありますか。

質問者

このサバニの新しいアドレスは出艇関係以外の質問も受け付けるのですか？

司会（実行委員会）

他の質問も新しいアドレスで受け付けますのでこちらにお願いします。他に質問はございますか。

­­­­­­­­­­­­

参加者

（チーム名聞き取れず）咋年の説明会の時に、前日土曜日までに高速船が取れないということがあり、席を確保出来ないかというような話があったかと思うのですが、今年実はもう高速艇の予約が埋まっています。その辺り検討していただけていますか。

実行委員会（座間味村事務局）

去年と同数抑えてありますので予約の際マリリンカップに出場すると伝えてください。ですが数に限りはあるので出場しない方や応援の方はご遠慮ください。

参加者

電話でマリリンカップ出場と伝えると確保していただけるということでしょうか。

実行委員会（座間味村事務局）

今日から始まっているので、先着順になりますね。申し込みは那覇事務所までお願いします。

参加者

23日の1便に乗ってマリリンカップに間に合うのですか？

実行委員会

その前に入って準備をして船が着き次第乗船という形だったら出来ると思いますが、そこから船を用意して乗るのは無理だと思います。

参加者

去年は船をどこに艇を停めているかわからなくて探しに行って準備したので間に合わず、遅れてスタートしました。

実行委員会

やはり当日到着して準備、というのは無理でしょう。是非前の日にお越しください。

司会（実行委員会）

他に質問はございますか。無ければ会を終了させていただきたいと思います。よろしいでしょうか。本日はお集まりいただき、誠にありがとうございました。これで第19回サバニ帆漕レースの説明会を終わります。今年のポスターがありますので、帰る際は是非お持ちください。用意数に限りがありますので、村内チームの方は出来れば村内で受け取りお願いします。以上で説明会を終了させていただきます。ありがとうございました。